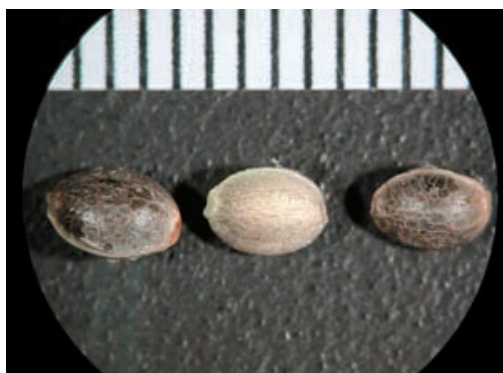


【種子の特徴】



大麻（アサ）の種子は、やや平たい卵形で、長さ4～5mm、幅3～4mm、1粒の重さ15～35mgで、色は灰緑色～黒褐色で表面に網状模様があります。種子の一端はややとがり、他の一端には果柄の跡があり、種子の両側には稜線があります。

七味唐辛子の成分でもあり、鳥のえさとしても販売されていますが、これらのものは、発芽しないよう処理されています。

大麻の不正栽培は、大麻取締法で禁止されています。

また、そのために大麻の種子を所持したり、提供したりすることは、大麻取締法の処罰対象となります。

—— 洋麻(ケナフ) ——

大麻と間違われやすい植物



葉



花



つぼみ

【大麻とケナフとの違い】



大麻（アサ）



ケナフ



大麻（アサ）小葉（裏）



ケナフ小葉（裏）

「麻」と名のつく植物は、大麻以外にも亜麻（リネン）、苧麻（ラミー）、黄麻（ジュート）など多数あります。このうち、大麻と間違われやすい植物として、葉の形が似ている洋麻（ケナフ）がありますが、**ケナフの葉は基部まで深く切れ込んでおらず**、オクラやトロロアオイのような黄色又は薄い黄色の大きな美しい花を咲かせます。

※ケナフの葉の切れ込みは、大麻（アサ）より深くはありません。

※大麻（アサ）の小葉の裏の支脈（中心の太い葉脈の両側の葉脈）はケナフより明瞭です。